

2019年度 第7回 戦略企画部・業務報告会 調査委員会業務報告

2019年5月16日

戦略企画部 調査委員会

委員長 武田 芳郎

© JAHIS 2019

目次

- I. 調査委員会の今年度の活動
- II. 売上高統計調査報告
- III. 導入調査について
- IV. 市場規模予測調査研究について
- V. 今後の取り組み

目次

- I. 調査委員会の今年度の活動
- II. 売上高統計調査報告
- III. 導入調査について
- IV. 市場規模予測調査研究について
- V. 今後の取り組み

2018年度活動報告

- 継続している**売上高調査**は、2017年度分について計画通りとりまとめを行った。引き続き、回答率向上のための入力ガイドやシステム表記を整備、使用を開始した。
- 月刊新医療による**電子カルテ等導入調査に協力**し、その結果は「月刊新医療」等に掲載された。新医療の導入調査にJAHIS独自調査結果を加え、「オーダーリング、電子カルテ導入調査報告書」をとりまとめ、「2017年調査版」を2018年3月に発行した。
- 保健医療福祉分野における適正なITのあり方について検討を行い、「保健医療福祉情報システムの市場規模予測に関する調査研究報告書2017年版」を2018年1月に発行した。

2019年度活動計画

- 調査委員会を中心に会員会社や部会等の協力を得ながら、既存調査の実施や新たな調査の検討を継続して行う。
- 既存調査の「売上高調査」については、2019年5～6月に2018年度下期分、2019年11～12月に2019年度上期分の調査を行い、集計結果を報告する。また市場動向を踏まえ、調査項目の見直しの必要性も2019年2月より検討を開始する
- 「新医療の導入調査への協力」は従来通り進めていき、『オーダエントリー・電子カルテシステム病院導入調査報告書2019年（調査版）』を2020年3月に発行する。
- 新たな調査について、現時点では確定しているものはないが、今後各部会や委員会からの要望が発生したタイミングで検討を進めていく。

◆ 調査委員会メンバー紹介

役割	氏名	会社名
委員長	武田 芳郎	キヤノンメディカルシステムズ(株)
副委員長	岩村 浩正	富士通(株)
戦略企画部長	中光 敬	(株)NTTデータ
運営幹事	柴 健一郎	(株)NTTデータ
運営幹事	小林 俊夫	日本アイ・ビー・エム(株)
運営幹事	松原 修	(株)日立製作所
委員	佐藤 裕尚	(株)NTTデータ
委員	加治木 孝一	日本電気(株)
委員	国分 令典	(株)日立製作所
委員	得能 稔	PHC(株)
委員	長谷川 稔洋	富士通(株)
事務局	平井 健二	JAHIS部長

(2019年4月18日時点 役割、氏名)

目次

- I. 調査委員会の今年度の活動
- II. 売上高統計調査報告
- III. 導入調査について
- IV. 市場規模予測調査研究について
- V. 今後の取り組み

売上高統計調査報告 1/4

1. 調査概要

売上高調査は、JAHISの定款に定められた「工業統計の整備」事業の一環として、市場状況を把握することを目的に、1994年の創立以来実施。半期毎のデータを年間で集計している。2004年度より、時代性の変化への対応等のため調査項目の一部を改変し、現在に至る(病院と診療所、医科と歯科の分離など)。2007年より、従来のFDよりWeb入力に変更し、匿名性を確保した収集を実施している。

平均して、会員企業の約90%が入力している。

その後の医療を取り巻く環境の変化に対応のため、2014年度上期分調査より新たな調査項目にて調査開始している。

※「売上高」とはエンドユーザに直接販売した、直接売上高を指す

売上高統計調査報告 2/4

売上高状況

◆2017年度年間売上高調査結果

1. 調査期間(データ入力期間):

	集計対象期間	データ入力期間
上期売上	2017年4月～2017年9月 但し、会計年度が1月からの場合は、 2017年1月～2017年6月迄	2017年10月～2017年12月
下期売上	2017年10月～2018年3月 但し、会計年度が1月からの場合は、 2017年7月～2017年12月迄	2018年4月～2018年6月

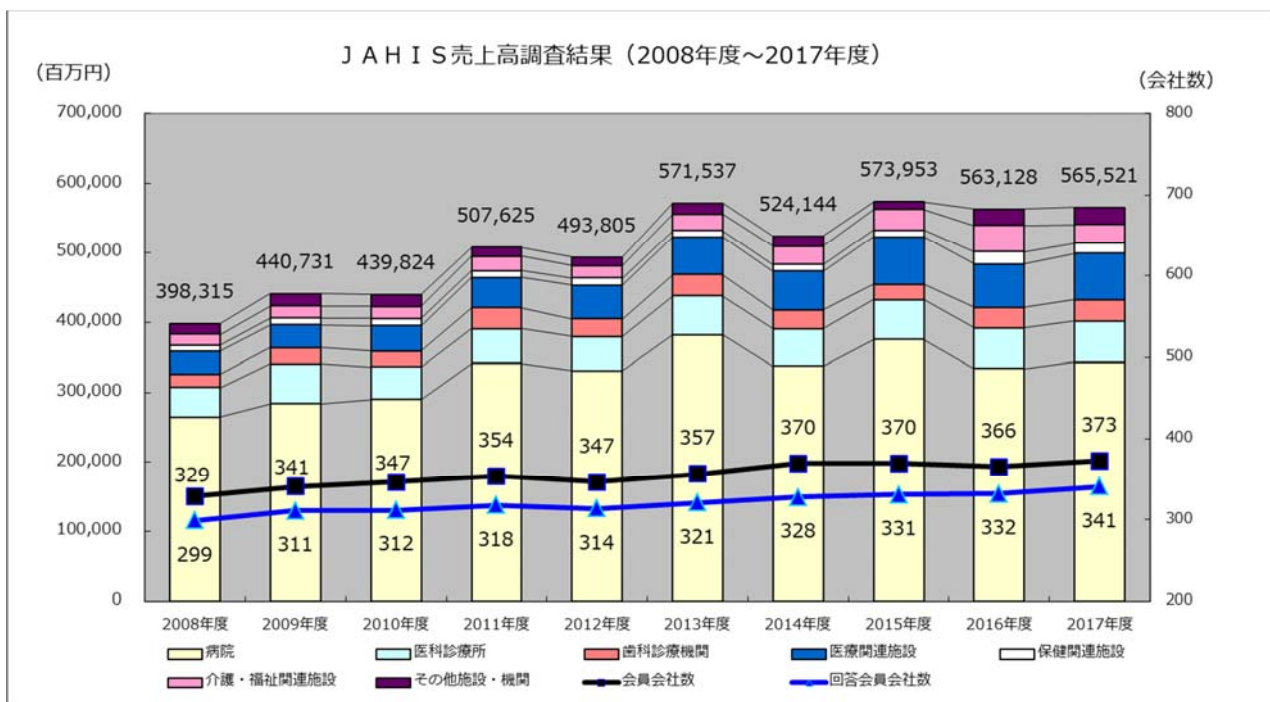
2. 対象会員会社数: 上期374社、下期377社

3. 回答状況

①回答会社: 上期345社(92%)、下期345社(91%)

②未回答会社: 上期29社、下期32社

売上高統計調査報告 3/4



売上高統計調査報告 4/4

売上高状況

◆2018年度年間売上高調査結果

1. 調査期間(データ入力期間):

	集計対象期間	データ入力期間
上期売上	2018年4月～2018年9月 但し、会計年度が1月からの場合は、 2018年1月～2018年6月迄	2018年10月～2018年12月
下期売上	2018年10月～2019年3月 但し、会計年度が1月からの場合は、 2018年7月～2018年12月迄	2019年4月～2019年6月

2. 対象会員会社数: 上期380社

3. 回答状況

①回答会社: 上期338社(89%)

②未回答会社: 上期42社

目次

I. 調査委員会の今年度の活動

II. 売上高統計調査報告

III. 導入調査について

IV. 市場規模予測調査研究について

V. 今後の取り組み

導入調査について

◆調査状況

月刊新医療により1994年から調査を実施
2004年から、JAHISにて調査協力

◆2018年度の対応

調査は完了(2018年4月～5月)し、下記掲載・発刊された

・「月刊新医療」2018年7月号～10月号

・「医療機器システム白書2019」(2018/11発行)

新医療の導入調査にJAHIS独自調査結果を加え、「オーダエントリ、電子カルテ導入調査報告書」をとりまとめ、「2018年調査版」を2019年5月に発行予定。

導入調査について

◆2019年度の対応

今後の新規調査項目の追加を見据えて、ニーズが低くなった調査項目の削減等、調査項目の精査を実施し、調査中(2019年3月～5月)

・新医療の導入調査にJAHIS独自調査結果を加え、「オーダエントリ、電子カルテ導入調査報告書」をとりまとめ、「2019年調査版」を2020年3月に発行予定。

目次

- I. 調査委員会の今年度の活動
- II. 売上高統計調査報告
- III. 導入調査について
- IV. 市場規模予測調査研究について**
- V. 今後の取り組み

市場規模予測調査研究

1. 調査概要

◆目的／発行状況

- ▶ 保健医療福祉分野における適正なITのあり方について、国民や行政機関から深い理解を得るだけでなく、会員企業のビジネス戦略策定にも資することを目的とする。
- ▶ 2009年度版(2009/9発行)、2011年度版(2011/11発行)、2014年度版(2015/1発行)、2017年度版(2018/1発行)。

◆予測方法

- ▶ ①売上高調査、②月刊「新医療」との共催による病院情報システム導入状況調査、③JAHIS内各部門が独自に実施した調査結果、などを集約。
- ▶ 今後数年間にわたる保健医療福祉情報システム全体の市場規模(売上高)を予測。

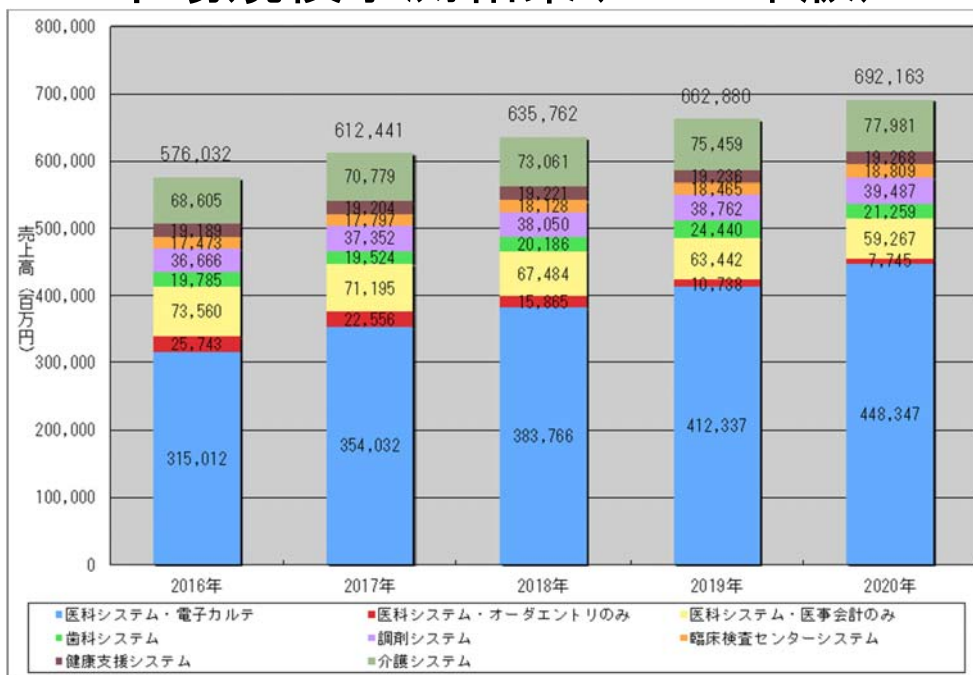
◆ 対応方針

- ▶ コンプライアンスを遵守し、独占禁止法、不正競争防止法等の疑義を招かない調査とする。2018年1月に発行予定。

◆ 対応方法

- ▶ 調査方式は従来方式を継承
- ▶ 調査委員会としては調査プロセスを確定し、実際の調査は第三者機関(株式会社アイブレイン)に委託
- ▶ 調査はアンケート形式にて行い、概括的な数値のみJAHISへ開示(アンケート結果の開示はしない)
- ▶ 調査プロセスに問題がないか公正取引委員会に確認済、完成した冊子も送付し特に指摘事項なし

保健医療福祉情報システム全体の市場規模予測結果(2017年版)



目次

- I. 調査委員会の今年度の活動
- II. 売上高統計調査報告
- III. 導入調査について
- IV. 市場規模予測調査研究について
- V. 今後の取り組み

今後の取り組み

以下の調査を継続して進めていきます。

また、時代の変化に伴い、売上高統計・導入状況調査の項目見直しを行います。

会員各社、各部会のご支援、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

<定常的な調査>

売上高統計調査

導入状況調査(新医療への調査協力)

市場規模予測調査(3年毎に実施予定)

<新規調査検討>

※新規調査項目のご要望がありましたら、ご遠慮なく調査委員会までご連絡ください。



健康で豊かな国民生活を保健医療福祉情報システムが支えます

ご清聴ありがとうございました

